

## あけましておめでとうございます

かんがえごと こねずみしゅん  
 工藤直子

こねずみは みんな  
 どんぐりをかじりながら  
 かんがえごとをする  
 ひとつかじって・・・はてな？  
 ふたつかじって・・・なるほど  
 みっつかじって・・・そうか  
 よっつかじって・・・でもね  
 いっつかじって・・・ええと  
 むっつかじって・・・しかし  
 ななつかじって・・・たとえはさ  
 やっつかじって・・・つまり  
 ここのつかじって・・・やっほり  
 とおで とつとつ わかった！  
 きょうは 10 こ かじったので  
 10 ぶん かんがえごとが できた



「人間はひとくきの葦にすぎない。自然の中で最も弱いものである。だが、それは考える葦である」

フランスの哲学者パスカルの言葉です。このようにも言っています。

「人間の尊厳のすべては、考えることのなかにある」

「考えが、人間の偉大さをつくる」

日本の教育現場ではコミュニケーション能力の育成と併せて思考力の育成が求められています。パスカルの言葉を出すまでもなく、次代を担っていく子どもたちにしっかりとつけてやらなければならない力です。

こねずみしゅん君の「かんがえごと」を口ずさんでいて、「なるほど！」と一人合点しました。他者と話し合うとき、自分自身と話し合う（考え事をする）とき、こねずみしゅん君の言葉を使ってみるようにしてはどうでしょうか。こねずみしゅん君の言葉は、考えを拡げたり、深めたりしていくためのキーワードのように思います。今年の子年（ねずみどし）。こねずみしゅん君のように、船越小学校の子どもたちにも考える楽しさをしっかりと味わわせられるような指導を行っていきたいと思います。

## 騙されるな ビートたけし

人は何か一つくらい誇れるものを持っている  
 何でもいい、それを見つけないさい  
 勉強が駄目だったら、運動がある  
 両方駄目だったら、君には優しきがある  
 夢をもて、目的をもて、やれば出来る  
 こんな言葉に騙されるな、何もなくていいんだ  
 人は生まれて、生きて、死ぬ  
 これだけでたいしたもんだ

「『一編の詩があなたを強く抱きしめる時がある』 水内喜久雄編PHPエディタズ・グループ」

こんな詩に救われる思いがするときがあります。「人は生まれて、生きて、死ぬ／これだけでたいしたもんだ」。共感を呼び起こす言葉です。数々の大きな仕事を成し遂げているビートたけしの言葉だけに重みを感じます。

## エピデンドラム

花に生まれ変われるなら  
 香る花びらでなくてもいい  
 一生誰の目にもふれない  
 根っこでもいい

根の先に目覚めて  
 大地を母のように感じたい

大地の母から与えられた  
 命の水にうるおっていたい

絵 中村知史 詩 石川敏夫



保護者の皆様、地域の皆様、昨年は本校教育の推進に多大なるご理解、ご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

本年度の締めくくりとなるこれからの3ヶ月を気持ち新たに全職員でせいっぱいがんばって参ります。本年も引き続きご支援・ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

